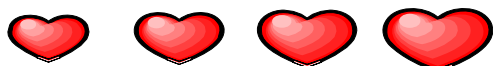
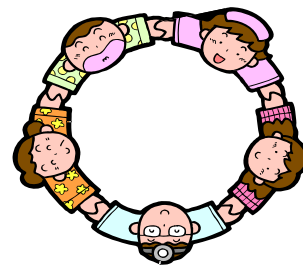


# た ま な ん 多摩南ミニ通信

(財) 東京都保健医療公社  
多摩南部地域病院  
地域医療連携室第100号  
平成19年5月発行  
連絡先 042-338-5111(代)

皆さまのおかげで

多摩南ミニ通信 第100号を発行することができました!



『多摩南ミニ通信』が、平成9年10月1日に第1号を創刊以来、今月で第100号の発行になりました。多摩南ミニ通信は、当院ご利用の皆さまに、医療や健康に関する情報を分かりやすくお伝えすることと、当院をより知っていただき、地域医療支援病院として皆さまと一緒に歩んでいきたいという思いで発行したものです。

ミニ版のため、十分な情報をお伝えできないこともありますが、今後も皆さまが活用できる情報の提供に努めて参りたいと思います。今後とも、よろしくお願い致します。



それでは、今月は薬剤科からのミニ通信です。

## ●●●●●●●●●● 病院内の薬剤師は

### どんな仕事をしているの?

●●●●●●●●●●

- ①入院患者さんの薬を調剤しています。  
複数の薬を飲み間違いのないように飲み方に合わせてまとめたり、配薬ケースにセットしたりしています。
- ②点滴や注射薬を、患者さん個人ごとに毎日そろえて病棟へ供給しています。  
一部の注射薬についてはミキシング（注射薬どうしを混合すること）も行っています。
- ③入院患者さんの病室を訪問し、使用薬の説明を行っています。入院中に薬のことを知っていただき、退院後にご自身で薬を管理できるようお手伝いしています。
- ④院内の薬品が適正に使用されるように管理しています。



## ●●● 薬の豆知識 ●●●

薬には、かぜなど症状がでているときだけ飲めばいいものと、病気にかかったら継続して服用しなければならないものがあります。

後者の場合、患者さんの生活が制限されるなど負担がかかるため、少しでも負担が軽くなるように、発売後も研究が続けられているものがあります。例えば・・・

<ヘルベッサ-Rカプセル>と<ヘルベッサ錠>

主に血圧をコントロールする薬です。ヘルベッサ錠は1日3回飲みますが、効果が長く続くように作られたRカプセルは、1日1回の服用になります。

<ボナロン35>と<ボナロン5>

骨粗鬆症の薬です。使用上の注意に「服用後30分間は横にならないこと」と指示されて、服用後の行動が制約されます。ボナロン5は毎日の服用ですが、ボナロン35は1週間に1回の服用になります。

これらの薬は患者さんの病状に合わせて処方されますので、全ての方が使用できるわけではありませんが、毎日の服用の負担が少しでも軽くなったら良いですね。

薬についてご質問等ありましたら、遠慮なく医師、薬剤師へおたずねください。

♪ お問い合わせ先 薬剤科 内線(2130) ♪

♪ ご希望される方には『多摩南ミニ通信』を面会受付でお渡ししております。 ♪